

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2024年2月15日

事業所名: くれよんLINO

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員に応じたスペースを確保している。	はい :19 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :0	部屋を分けて活動している。
	2 職員の適切な配置	10名に対して4名の配置をしている。 また活動や行事内容により職員の配置を増やすようにしている。	はい :18 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :2	これからも適切な配置をしていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	段差はほとんどないが入り口が少し狭い。	はい :17 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :2	子どもに合わせた情報伝達の取り組みをこれからも工夫していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	換気、手洗い、消毒をし、毎日掃除と消毒を行っている。	はい :18 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :0	今後も継続していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月ミーティングを行い意見を出してもらうようにしている。		今後も継続していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	連携機関や構成労働者などの評価基準を元に業務改善を行っている		いろいろな情報を元にこれからも業務改善を進めていく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	リモート、動画、講演会などによる研修に参加し、職員のスキルアップに努めている。		これからも積極的に研修などに参加し、資質の向上に努めていく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に1度は見直しを行い課題などを保護者の方と共有して作成している。	はい :20 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :0	保護者の方とニーズや課題を共有し、これからも計画を作成していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの特性と現在の様子を見ながら個別活動、集団活動を組み合わせるように支援計画を作成している。	はい :19 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :0	子どもの状況を見ながら無理のない計画を作成していく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者の方との面談で聞いてことと子どもの特性を考えて作成している。	はい :19 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :0	達成可能な目標を保護者の方と相談し、支援内容を決めていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画の沿った内容を実施している。	はい :18 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :1	面談時以外にも活動内容を発信していく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	ミーティングは全員参加してもらい、職員間でプログラムの案を出し合っている。		今後も職員全員で内容を検討していく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	日によってプログラムを変更し、長期休暇時はその時にしかできない活動を取り入れている	はい :16 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :3	社会資源を利用し、様々な活動を取り入れていく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	ミーティング等で話し合いをし、飽きないように同じ活動が続かないようにしている。		活動の様子を見てもらえるようにSNS等を活用していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	スケジュールの確認をしている。		今後も継続していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	個人ノートの記入や職員間で振り替わりをし、ミーティングで共有している。		今後も継続していく。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	記録を残して共有している。		全員に周知し、記録していく。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的に実施し、最長で半年に一度は計画を見直している。		計画の達成進捗に応じて見直しを行っていく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	要望があれば当事者が参画している。		今後も連携を深めていきたい。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児なし。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児なし。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	相談支援事業所を通し情報を共有している。		今後も継続していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	必要に応じて情報提供を行っている。		必要に応じて情報提供を行う。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	子どもによって専門機関との連携は取っている。また専門機関での研修も受講するようにしている。		今後も継続していく。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	学童等との交流は難しくできていないが、地域の公園での交流はできている。	はい :6 いいえ :2 どちらともいえない:0 わからない :11	交流できる場を探していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染症の観点で招待はしていない。		来年度も状況を見て判断していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明している。	はい :19 いいえ :0 どちらともいえない:1 わからない :0	解りやすく説明していく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談や送迎時などに説明している。	はい :19 いいえ :1 どちらともいえない:0 わからない :0	電話やLINEでも対応できるようにしている。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者からの相談に対しては対応しているが、関係機関のセミナーの案内等に留まっており、トレーニングの実施には至っていない。	はい :11 いいえ :1 どちらともいえない:2 わからない :5	保護者の方に寄り添い悩みなど共有し、ペアレントトレーニングが出来るようにしていきたい。セミナーの案内に関しては今後も継続していく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や面談時に話をしたり、連絡ノートやLINEなどで状況などを伝え共有している。	はい :19 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :1	職員全員に伝わるように共有していく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時や来所時、また電話などで対応し、話をしている。	はい :17 いいえ :0 どちらともいえない:3 わからない :0	話しやすい場面作りと、適切な対応が出来るように努める。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会という名称ではないが、法人全体で茶話会を実施している。	はい :16 いいえ :0 どちらともいえない:2 わからない :1	参加人数が多くなるように努めていく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	職員間で話し合い、迅速かつ適切な対応に努めている。	はい :15 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :4	今後も継続していく。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもにはその子どもに合った方法(絵カードなど)で、保護者の方には送迎時やLINE、電話などで行っている。	はい :18 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :1	今後も継続していく。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	つうしんを毎月発行し、Instagramでも活動の様子を発信している。	はい :19 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :0	今後も継続していく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の書類は鍵付きの書庫に保管している。	はい :18 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :1	個人情報については全職員に周知徹底していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを作成し、緊急時のマニュアルは保護者の方に渡している。	はい :17 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :2	今後も情報を発信し、周知徹底していく。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回以上地震、火事の訓練を実施している。	はい :18 いいえ :0 どちらともいえない:0 わからない :1	様々な場合を想定し、これからも実施していく。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年に1度は全職員に研修を受けてもらい、研修報告書を提出してもらっている。		今後も継続していく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当児なし。		今後、対象児童が利用する場合は説明、記載をする。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの聞き取りで対応しており、表を作り共有している。		今後も継続していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ミーティングなどで話し合いをし、情報を共有したうえで再発防止に努めている。		今後も継続していく。